

顔の見える木材での快適空間づくり事業のうち A材丸太を原材料とする構造材等の普及啓発

【テーマ】子育て世代の母親のニーズである「内装と家具のあいだ」を

実現した試作とその普及啓発イベントと販路拡大

背景と目的

【背景】

・過去の実績により、無垢材の空間、木製品への潜在的な需要が十分あることがわかった。一方で、アンケート等の結果、「実際に見て、触れて、購入できる場所が身近にない」という声が多数寄せられ、課題となっている。

【目的】

・課題解決に向け、手軽で実用的な内装材・家具等を、A材丸太を利用し試作し、大型商業施設で普及啓発イベントを開催、販路の拡大を図り、その過程における需要の拡大を目指す。

対象とするA材丸太を原材料とする付加価値の高い木材製品

試作品のシリーズ名：『森のまほう』

『内装と家具のあいだ』をテーマに、取り外しのできるフローリング・木質パネルや無垢材家具を家族が一緒になって設置。まるでまほうにかけられたように『木につつまれる』空間を実現する。

試作品(案)の概要と特徴

・森のまほうのじゅうたん(床材)

A材丸太を原料とする無垢材を利用してジョイントマットを試作

サイズ：縦300 × 横300 × 厚さ15ミリ

・森のまほうのとび箱(ツール兼おもちゃ箱)

A材丸太を原料とする無垢材を利用して高さ70センチ程の跳び箱を試作

サイズ：縦：幅380 × 奥行380 × 高さ570ミリ

・森のまほうのおえかきボード(壁材)

A材丸太を原料とする無垢材を利用してお絵かきボード試作

サイズ：幅600 × 奥500 × 高120ミリ

事業実施主体

特定非営利活動法人チルドリン

実施体制・連携グループ

本事業の実施体制・連携グループ

- ・株式会社リバティ・ハート/本事業の事務局運営をサポート
- ・小田原木材業協同組合/A材丸太を利用した試作品の製作
- ・特定非営利活動法人おだわら名工舎/A材丸太を利用した試作品の製作
- ・ナチュラルバックヤード/試作品アドバイザー

本事業の実施体制・連携

- ・試作品の製作(小田原木材業協同組合、特定非営利活動法人おだわら名工舎が実施、ナチュラルバックヤードが協力)
- ・ブランド設計およびロゴ製作(株式会社リバティ・ハートがサポート、委託)
- ・HP作成(株式会社リバティ・ハートがサポート、委託)
- ・ブックレット作成(株式会社リバティ・ハートがサポート、委託)
- ・普及啓発イベントの開催(特定非営利活動法人チルドリンが実施)

事業内容(利用拡大に向けた具体的な実施項目)

子育て世代の家庭に向けた、A材丸太を利用した内装材・家具等の試作及びブランディング事業

- ①試作品の製作
- ②ブランド設計・ロゴ制作

大型商業施設における販路確保・拡大を兼ねた普及啓発イベントを行う

- ① イベント『ZAIMOKUマルシェ』の実施
- ② A材丸太利用促進ツールとしてブックレット作成
- ③ 普及啓発イベントと事業の進捗をアナウンスするHP作成

スケジュール

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

試作品製作 ブランド設計・ロゴ

HP製作

ブックレット製作

普及啓発イベント①

普及啓発イベント②

報告書作成